

アスパラガス栽培管理(R3.11.)

(有) 丸 富

10 月前半は夏のような暑さが続き、各地で干ばつ傾向が続いた。後半は時々雨が降ったが、高温により害虫の発生が多かった。品質低下、病害の発生により、早めに収穫を終了されたところが多かった。

貯蔵養分蓄積

来年の春芽は貯蔵養分の蓄積によって大きく左右する。収穫終了後も地温が高いと、若茎が伸びるので、できる限り消耗を抑えるよう早めに摘除する。

貯蔵養分の蓄積に**酸カル 1,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布する。
灌注・散水時に**酸カル 200 cc/10a**と**天然ミネラル 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

低温管理

収穫が終わったら、低温遭遇時間を増やすために、できる限りサイドビニールを開放して換気を行う。来年の収穫のために、できる限り低温要求量を満たすように努力する。休眠が浅いと、来年の春芽がやや弱々しくなるので、創意工夫して、地温を冷やす。

黄化促進

収穫が終了したら、速やかに貯蔵養分の蓄積と黄化促進を行い、根株の充実を図る。
養分転流に**酸カル(又は時を越えた贈り物)1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を数回、葉面散布する。
黄化促進に**酸カル(又は時を越えた贈り物)500 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を時々、葉面散布する。

欠株対策

欠株は収穫量の減収に直接繋がるので、できる限り欠株は取り除く。
欠株部分の残根を取り除き、埋め戻す時に**ハイプロ**を土に 10% 混ぜる。その後、埋め戻した土に**時を越えた贈り物(又は酸カル)1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散水する。

追肥(液肥)

土壤環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	0.5~1 ℓ /10a	} 5~10 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壤条件、天候によって 加減する。
時を越えた贈り物	100~200 cc/10a	
サンミネーラ	50 cc/10a	
ストップ-雅(又はバイオアクト TS)	100cc(50cc)/10a	

※サンミネーラの代わりにシカアップ[®] 100~150 cc、天然ミネラル 100~200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)